



共助資本主義の実現に向けた連携協定に調印

インパクトスタートアップ協会、新公益連盟及び経済同友会が協働を開始

公益社団法人 経済同友会は、「インパクトスタートアップ協会、新公益連盟及び経済同友会の協働に関する連携協定」を締結しました。この度の協定の締結は、企業とソーシャルセクターが連携し、それぞれ保有する資源を有効に活用して協働することにより、国内外の様々な社会課題を解決することを目的としております。今後、6つの協働事項に沿って、様々なプロジェクトに取り組んでいく予定です。まずは活動の第一弾として、9月8日(金)に『共助資本主義マルチセクター・ダイアローグ』(仮称)を開催し、実効性あるアクションについて対話と議論を行います。

1. 連携協定のポイント

経済同友会では、共助資本主義の実現委員会(担当副代表幹事・委員長: 髙島 宏平 オイシックス・ラ・大地 取締役社長、委員長: 井上 ゆかり 日本ケロッグ 代表職務執行者社長、程 近智 ベイヒルズ 代表取締役)を中心として連携に取り組みます。また、3団体に所属する者から構成する「共助資本主義実現ボード」を設置し、活動を推進します。このようにソーシャルセクターと連携協定を結んで委員会運営を行うことは経済同友会では初めての取組みです。

協定の名称 インパクトスタートアップ協会、新公益連盟及び経済同友会の協働に関する連携協定

協定の締結日 2023年7月6日

協定の目的

それぞれ保有する資源を有効に活用して協働することにより、国内外の様々な社会課題を解決すること を目的とする。

協定の協働事項

- (1)テーマ別共同プロジェクトの推進、(2)イベントの開催、(3)政策提言、(4)人材交流、
- (5)社会課題解決のための資金循環の促進、(6)社会課題解決の評価に関する研究

初期ボードメンバー(敬称略・順不同)

インパクトスタートアップ協会

代表理事 米良はるか READYFOR 株式会社代表取締役 CEO

新公益連盟

代表理事 白井智子

理事 小沼大地 NPO 法人クロスフィールズ 共同創業者・代表理事

経済同友会 共助資本主義の実現委員会

担当副代表幹事・委員長 髙島 宏平 オイシックス・ラ・大地 取締役社長

委員長 井上 ゆかり 日本ケロッグ 代表職務執行者社長

委員長 程 近智 ベイヒルズ 代表取締役

※オブザーバー(ボードに出席し、適宜助言を頂くことを想定)

新公益連盟 理事 藤沢 烈 一般社団法人 RCF 代表理事

ICHI COMMONS 株式会社 CEO/Founder 伏見 崇宏

新公益連盟 事務局次長 鈴木直樹

※共助資本主義の実現委員会の副委員長もボードメンバーとして参画予定。

2. イベントの開催

● 活動の第一弾として、3団体共催のイベントを下記のとおり開催します。本イベントでは、3団体に所属するメンバーがリアルで対話を行い、今後の協働に向けた実効性あるアクション等について対話と議論を行います。

■『共助資本主義 マルチセクター・ダイアローグ』(仮称)

テーマ: 共助資本主義の実現に向けた実効性あるアクションについて(仮)

日 時:2023年9月8日(金)14:30~20:30(予定)

場 所:都内(調整中)

出席者:インパクトスタートアップ協会、新公益連盟及び経済同友会に所属する会員/等 ※全体で 100 名規模を想定。メディアオープン予定。

以上

<本件に関するお問い合せ>

公益社団法人経済同友会 東京都千代田区丸の内 1-4-6

委員会担当:三浦 (Tel 03-3282-0227、 email miura17@doyukai.or.jp)